



## 2 ライフステージに応じた町民の取組目標

基本施策	ライフステージ	乳幼児期(0歳～6歳)	学童期(7～11歳)
運動・身体活動の促進 【身体】		日頃から親子で 楽しく体を動かしましょう	運動をとおして、 健康な身体づくりをしましょう
		体を動かす遊びをしましょう	遊びやスポーツをとおして、 運動をしましょう
ストレス等の解消・休養 【心】		少しずつ生活リズムを つけましょう	早寝早起きを心がけましょう
		妊娠・出産・育児期間中の 悩みやストレスは、家族や友人、 専門家に相談しましょう	困ったことやつらいことは、 おうちの人や先生などに 話しましょう
食育の推進 【食】		ゆったりとした気持ちで子どもと接 する時間を持ちましょう	好きなことをしたり、楽しく 過ごせる時間を持ちましょう
		食事のバランスやおやつに注意しましょう	毎日朝食をとりましょう
生活習慣病の予防・改善 【習慣】		楽しみながら学び体験する機会を 持ち、食への興味を持たせましょう	地域の食文化や 食材への関心を高めましょう
		家族で楽しく食事をしましょう	
健康管理の促進 【予防】		かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受けましょう	けんしんで自分の成長を 確認しましょう
		正しいブラッシング方法・デンタルフロスの使用方法を知り、 歯磨き習慣を身に付けましょう	十分な睡眠と栄養、うがい・手洗い などで病気に負けないからだを つくりましょう
身近な活動の促進 【地域】		たばこ・お酒による害について知りましょう	地域行事や活動に 参加しましょう
		20歳未満の人は喫煙・飲酒をせず、 勧められた時の断り方を学びましょう	おとなは地域の活動に 子どもが参加できるよう、 工夫しましょう
		月齢や年齢に応じたけんしんを 受けましょう	多世代交流の機会を持ってみましょう
		食事や睡眠のリズムを 身に付けましょう	
		かかりつけ医を持ちましょう	

思春期(12~19歳)	青壮年期(20~64歳)	高齢期(65歳以上)
運動をととして、 健康な身体づくりをしましょう スポーツなどで身体を動かす 機会を習慣にしましょう	習慣的に身体を動かして、 生活習慣病を予防しましょう	習慣的に身体を動かして、 フレイルを予防しましょう
寝る直前はスマートフォンやパソコン を使わないようにしましょう	日頃の生活の中で、身体を動かす機会 (階段を使う、近い距離は歩くなど)をつくりましょう	
悩みや不安は、信頼できる人に 相談しましょう	不眠や身体の不調が続くときは、 専門医へ相談しましょう	家族や地域の人と 声を掛け合いましょう
自分なりのストレスの解消法を持ちましょう		
食品や栄養についての知識を 高めましょう	3食バランスよく食事をとりましょう	
毎日朝食をとりましょう	地元産を意識して食材を購入しましょう	
自分の適正体重を知り、必要な食事量をとりましょう		
かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受けましょう		
デンタルフロスや歯間ブラシ等の使用を習慣にしましょう		
たばこ・お酒による害について知りましょう		
20歳未満の人は喫煙・ 飲酒をせず、勧められた時の 断り方を学びましょう	妊婦さん、子どもの周りでは喫煙しないようにしましょう 家族の妊娠を機に禁煙チャレンジしましょう 週2日の休肝日をつくりましょう	
自分の健康に関心を持ちましょう	年に1回はけんしんを受けましょう	
感染症や生活習慣病などの予防に ついて知識を持ちましょう	無理なく続けられる健康づくりに取り組みましょう	
かかりつけ医を持ちましょう	けんしんの結果を健康管理に役立てましょう	
地域の情報をゲットしましょう	地域の情報にアクセスして、イベン トや事業に参加してみましょう	運動や活動の仲間づくりの きっかけになるイベントや事業の 情報をつかみましょう
町や地域の事業、イベントに 積極的に参加してみましょう	関心のあるテーマをきっかけに、 地域とつながる場所や交流の場に 出かけてみましょう	誘い合って地域の活動に 参加しましょう 続けて参加できる場をつくって、 出かけましょう
多世代交流の機会を持ってみましょう		

### 3 健康増進・食育推進に関連する事業一覧

事業名	事業内容	対象(ライフステージ)					基本施策(分野)					主な担当	施策 主な 取組 No.
		乳 幼 児 期	学 童 期	思 春 期	青 壮 年 期	高 齢 期	〔身 体〕	〔心〕	〔食〕	〔習 慣〕	〔予 防〕		
妊婦健康診査	妊婦健診費用の補助	○			○						○	健康課	5-1
母親・父親教室	グループ学習、講義、実習	○			○		○	○	○			健康課	
妊婦訪問 新生児・産婦訪問	妊婦・新生児・産婦を対象とした訪問支援	○			○						○	健康課	
産後ほっとステーション	産後1か月以降の母子を対象とした、心身のケア、育児サポート等(産後デイサービス)	○			○						○	健康課	
育児相談	乳幼児の身長・体重測定、妊婦・乳児・幼児の生活・栄養・育児に関する個別指導・相談	○			○			○	○		○	健康課	2-3 5-3
離乳食講習会	乳幼児期の食生活についての集団指導 グループで調理実習	○			○				○			健康課	3-2
乳児健康診査	3～4か月児、7か月児、お誕生日前(10～11か月児) 問診、身体計測、内科診察、栄養・育児・母乳相談 集団または個別	○			○				○	○	○	健康課	4-1 5-1
幼児健康診査	1歳6か月児、3歳児 問診、身体計測、内科・歯科診察、栄養・育児相談、尿・視聴覚検査(3歳児) 集団	○			○				○	○	○	健康課	4-1 5-1
ブックスタート	民生委員児童委員による絵本の読み聞かせ 絵本の配布(7か月児健診時)	○							○			健康課	
3歳児親子セミナー	子どもの生活リズムや事故予防、食生活、心身の発達についての講座	○			○			○	○	○	○	健康課	3-1
親子教室あいあい	自由遊び、テーマ遊び、生活習慣の自立への支援、育児相談、必要に応じて心理相談、発達検査	○			○				○		○	健康課	
幼児歯科教室	歯とお口の状態確認とブラッシングのアドバイス、集団指導、個別相談	○							○	○	○	健康課	4-3
幼児歯科健康診査	歯科診察・歯磨き指導・育児相談・栄養相談	○							○	○	○	健康課	4-3
定期予防接種	予防接種法に基づく定期の予防接種	○	○			○					○	健康課	
高齢者インフルエンザ予防接種	予防接種法に基づく定期の予防接種(二類疾病)					○					○	健康課	
高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種	定期接種以外の任意接種					○					○	健康課	
がん検診(胃・大腸・肺・前立腺)	集団検診(一部個別)				○	○					○	健康課	5-1
がん検診(乳・子宮頸部)	集団・施設選択可能				○	○					○	健康課	5-1
特定健康診査	40～74歳 国民健康保険加入者 身体計測、各種血液検査、尿検査など 集団・施設選択可能				○						○	税務町民課 健康課	5-1
健康づくり健康診査	75歳以上 後期高齢者医療保険加入者 身体計測、各種血液検査、尿検査など 集団・施設選択可能				○						○	健康課 税務町民課	5-1

事業名	事業内容	対象(ライフステージ)					基本施策(分野)					主な担当	施策 主な 取組 No.
		乳幼児期	学童期	思春期	青壮年期	高齢期	〔身体〕	〔心〕	〔食〕	〔習慣〕	〔予防〕		
健康づくり健康診査	35～39歳の方など 身体計測、各種血液検査、尿検査 など 集団・施設選択可能				○					○		健康課	5-1
肝炎ウイルス検診	B型肝炎・C型肝炎(40歳以上/ 1回) 集団・施設選択可能				○	○				○		健康課	5-1
人間ドック補助	人間ドック受検者に、費用の一部 を補助				○	○				○		税務町民課 健康課	5-1
特定保健指導	保健師・管理栄養士・健康運動指導 士による個別相談、集団教室				○	○	○	○	○	○		税務町民課 健康課	5-3
運動教室	健康運動指導士による個別相談、 集団教室				○	○	○			○		税務町民課 健康課	5-3
個別健康教育(喫煙)	呼気一酸化炭素濃度測定 保健師 による面談				○	○			○	○		健康課	4-1
健康相談	保健師・管理栄養士による個別相 談				○	○	○	○	○	○		健康課	2-3 5-3
訪問指導	保健師・管理栄養士・理学療法士に よる訪問指導				○	○	○	○	○	○		健康課	2-3 5-3
みんなラジ(みんなの ラジオ体操)	ラジオ体操を活用した運動機会の 創出プログラム	○	○	○	○	○	○				○	健康課	1-2
健康ウォーキング	手軽にできるウォーキングを活用 した運動・身体活動の促進				○	○	○			○	○	健康課	1-1
骨密度測定会	骨密度測定と結果説明、講話・体操 実技				○	○		○		○		健康課	
和太鼓フィットネス	和太鼓を使った全身運動				○	○	○	○				健康課	
フレイルチェック	フレイル予防のための各種測定と 講義・実技				○	○	○	○			○	健康課	4-4
転倒骨折予防教室	転倒骨折予防体操「こゆるぎ体 操」、筋力トレーニングやデュアルタ スク				○	○	○	○			○	健康課	
水中運動教室	筋・骨への負担が軽減される水中 での歩行運動				○	○				○		健康課	
はつらつ教室	対象高齢者への運動・栄養・口腔機 能・認知機能の改善を目的とした 講義・実技				○	○	○	○			○	健康課	4-4
未病改善プログラム	未病センター・なかい健康づくりス テーションを拠点とした各種運動 教室	○	○	○	○	○	○	○				健康課	1-3
わかさ会健康づく り活動	健康普及員経験者らによる、健康 に関する講座やウォーキング、ボラ ンティア活動				○	○	○				○	健康課 わかさ会	6-1
託児ボランティア養 成・育成	託児のボランティアに関する研修 と活動				○	○					○	健康課	6-1
転倒予防体操指導員 養成講座	「転倒骨折予防体操教室」を推進す るボランティアの養成講座				○	○	○	○			○	健康課	6-1
なかい体操サポータ ー養成講座	「みんなラジ」を推進するボラン ティアの養成講座				○	○	○				○	健康課	6-1
なかいフレイルサポ ーター養成講座	フレイル予防活動を推進するボラ ンティアの養成講座				○	○	○	○			○	健康課	6-1

事業名	事業内容	対象(ライフステージ)					基本施策(分野)					主な担当	施策 主な 取組 No.
		乳 幼 児 期	学 童 期	思 春 期	青 壮 年 期	高 齢 期	(身 体)	(心)	(食)	(習 慣)	(予 防)		
食生活改善推進員養成講座	食生活改善、公衆衛生等に関する知識と実践のための技術についての講義、実習				○	○	○	○	○	○	○	健康課	3-3
男の料理教室(おやじの会)	65歳以上男性対象の料理教室等調理実習、試食					○		○			○	健康課	3-2
3歳児健診での手づくりおやつ	試食用おやつづくり、リーフレット「幼児の食生活」の配布、説明	○			○			○			○	食育ボランティア	3-1
ふれあい料理教室	生活習慣病予防のための料理教室			○	○	○		○	○		○	食育ボランティア	3-2 3-3
エンジョイクッキング	食生活改善に関する知識と実践のための技術についての実習				○	○		○	○		○	井ノ口 公民館	3-2
親子お菓子づくり教室	調理実習		○	○	○	○		○			○	井ノ口 公民館	3-1
料理教室	調理実習				○	○		○	○		○	井ノ口 公民館	3-2
子育て支援センター事業	親子遊び、子育て講座(親子で楽しいリトミック、ベビーマッサージ、料理教室、お母さんのリフレッシュ体操等)、子育て相談、園庭での遊具・砂場遊び	○			○		○	○	○			福祉課	3-1
農産物直売所	地元農産物の消費促進	○	○	○	○	○		○			○	産業振興課	
農産物品評会	生産意欲の高揚と消費者(町民)へ農業のPRを図る		○	○	○	○		○			○	産業振興課	
農産物収穫体験	農産物(米)の生産におけるさまざまな体験		○	○	○	○		○			○	産業振興課	
食を通じた多文化共生交流会	外国籍住民と地域住民と一緒に日本食等をつくるなど、食を通じた交流会	○	○	○	○	○		○			○	地域防災課	
中学生ふれあいスキー教室	中井町青少年指導員による宿泊を伴うスキー・スノーボード教室			○			○				○	生涯学習課	
ふれあいキャンプ	中井町青少年指導員による宿泊を伴うキャンプ		○	○			○				○	生涯学習課	
1市4町交流キャンプ	近隣市町の小学生による1泊2日のキャンプ		○				○				○	生涯学習課	
青少年ふれあい交流	山形県戸沢村と中井町の青少年が相互の町村を訪問し、双方の文化や生活を体験		○	○	○		○				○	生涯学習課	
里都まちなかいスポーツイベント	交流人口の増加、町民の健康増進等を目的としたスポーツイベント	○	○	○	○	○					○	生涯学習課	
自治会親善ユニカール大会	健康づくりや生きがいづくりのほか、地域の活性化を図ることを目的とした自治会単位のチーム戦によるユニカール大会		○	○	○	○					○	生涯学習課	
健康マラソン大会	町民等の体力向上や健康増進を図ることを目的とした、個人や家族単位によるマラソン大会		○	○	○	○						生涯学習課	
ニュースポーツ教室	レクリエーションの一環として気軽に楽しむことができるスポーツ体験教室		○	○	○	○					○	生涯学習課	

事業名	事業内容	対象(ライフステージ)					基本施策(分野)					主な担当	施策 主な 取組 No.
		乳幼児期	学童期	思春期	青壮年期	高齢期	〔身体〕	〔心〕	〔食〕	〔習慣〕	〔予防〕		
食育の日	保護者と児童の手づくり弁当(11月)、おにぎり弁当の日(3月)		○	○				○				教育課	3-1
食育の日献立(和食献立)	食育の日に和食献立(毎月19日)		○	○				○				教育課	
中学生による給食献立づくり	技術・家庭科授業			○				○				教育課	
食の指導	国語、社会、数学、理科、美術、保健体育、技術・家庭、英語、道徳、総合的な学習、特別活動における食に関する指導		○	○			○	○	○	○		教育課	
かながわ産品学校給食デー	神奈川県産品を活用した地産地消の学校給食		○	○				○				教育課	
中井町産品給食	中井町産の食材を使用した給食		○	○				○		○		教育課	
給食メール配信	献立内容について(料理の由来、食べ物の産地や栄養など)郷土食、行事食、食事のマナーなどの情報発信		○	○			○	○	○	○		教育課	
栄養情報発信	「給食だより」発行、給食や食の話題について家庭へ配布		○	○			○	○	○	○		教育課	3-3
子育て支援活動促進事業(未就園児と親の遊ぶ会)	町内の未就園児と親の遊ぶ会への支援	○			○		○				○	社会福祉協議会	
福祉活動校助成	町内小中学校に対する福祉教育等および活動費の助成		○	○			○				○	社会福祉協議会	
シルバークッキング	独居高齢者等を対象とした料理教室					○		○			○	社会福祉協議会	3-2
食事等見守りサービス	独居高齢者の健康管理、孤独の解消を目的とした食事会や配食					○		○			○	社会福祉協議会	
小地域福祉活動	自治会を単位としたサロン活動等への支援	○	○	○	○	○					○	社会福祉協議会	
なかまるサロン	高齢者等を対象とした身近で気軽に通える憩いの場				○	○	○	○			○	社会福祉協議会	
高齢者サロン活動	介護予防を目的とした、eスポーツ・シニアカレッジ(なかいいい体操・おやつクッキング)					○	○	○			○	社会福祉協議会	
パークゴルフ大会	会員同士によるパークゴルフ大会					○	○				○	老人クラブ連合会	
輪投げ大会	会員同士による輪投げ大会					○	○				○	老人クラブ連合会	
箱根町老人クラブとの交流会	箱根町老人クラブ会員とグラウンドゴルフやパークゴルフで交流					○	○				○	老人クラブ連合会	
スポーツ(レクリエーション)交流会	老人クラブおよびボランティア団体等の会員と交流					○	○				○	老人クラブ連合会	
グラウンドゴルフ大会	会員同士によるグラウンドゴルフ大会					○	○				○	老人クラブ連合会	

## V 実現化方策

計画を推進していくためには、行政だけでなく、広く町民や事業者、医療機関、福祉・健康関連団体などが連携・協力しながら、計画を推進していくことが求められています。

本計画を着実に実行し、より良い成果を生み出していくために、次の3つを計画の実現化に向けた方針として定めます。

### 【計画の実現化に向けた方針】

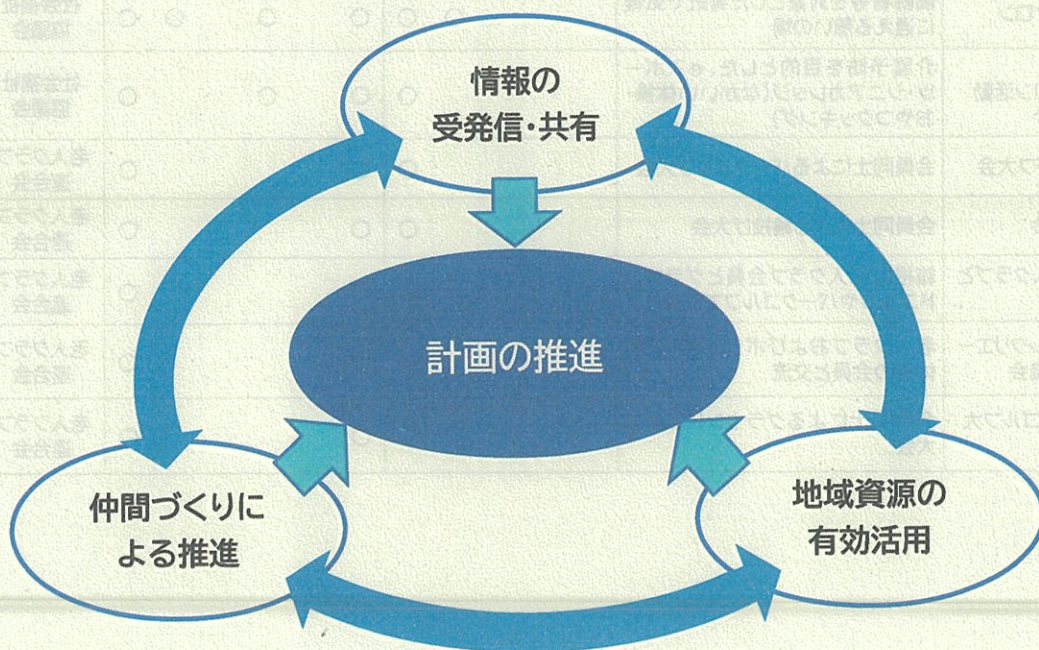
- (1)情報の受発信・共有
- (2)地域資源の有効活用
- (3)仲間づくりによる推進

これら3つの実現化に向けた方針は、各施策や事業を実施していくための共通の基盤であり、施策を進めていく際の進め方のポイントや実施にあたってめざす方向性を示しています。

施策が、何をするか(WHAT)を示しているとするれば、実現化に向けた方針は、どのように進めるか(HOW)を表しています。

これら3つの方針は、施策を実施していくための「推進力」でもあり、3つの方針が相互に連動することで、相乗効果や波及効果を生み出しながら、施策の成果を高めていくことをめざします。

3つの方針にもとづき施策を実施していく際には、町がコーディネートしながら、町民や事業者、関係機関等と連携・協力して取り組んでいくように進めていきます。





## 1 情報の受発信・共有

必要な情報の受発信や共有を通じて、健康増進や食育推進に親しむ環境を醸成し、町民・事業者・行政が連携・協力して取り組める基盤を形成しながら進めていきます。

### ① 情報の受発信

健康づくりや食育に関する各種取組等、情報の受発信力を高め、伝達方法も含めて、適切な情報共有の推進を図ります。

### ② 情報の活用

地域や行政などの情報を有効に活用することで、出会いや交流のきっかけや取組の広がりへとつなげていきます。

### ③ 機会の創出

情報の受発信や活用によって生み出された場やきっかけを育みながら、健康づくりを進めていく機会を培っていきます。



## 2 地域資源の有効活用

町内の地域資源を有効に活用することで、健康づくりや食生活を通じた安全・安心・健康なライフスタイルを育み、中井町らしい豊かな暮らしを形成する方向で進めていきます。

### ① 地域資源の再発見

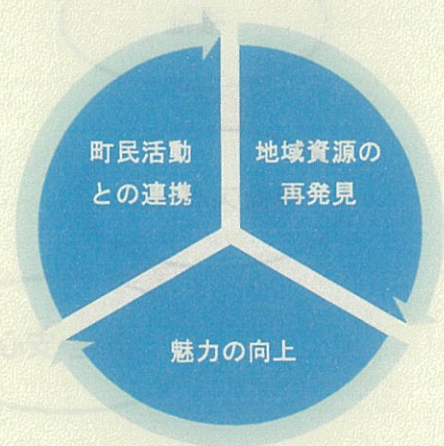
さまざまな取組を通じて、多角的な視点から「ヒト・モノ・コト」などの多様な地域資源を掘り起こしていきます。

### ② 魅力の向上

町内の身近な地域でふれあいながら、地域資源を知り、体験し味わうことで、中井町の魅力を高めていきます。

### ③ 町民活動との連携

町民のさまざまな活動と連携しながら、健康づくりを進めていくことで、施策の波及効果を広げていきます。



### 3 仲間づくりによる推進

健康づくりに向けた取組を世代や地域、町民や行政、分野や組織といった垣根を越えて、仲間をつくりながら継続して進めていくことで、施策の実現性や成果を高めていきます。

① 日常的な交流

固定したメンバーだけで進めるのではなく、幅広い年齢・分野の人たちが交流する機会や場をつくりながら進めていきます。

② 健康・食育の可能性の拡大

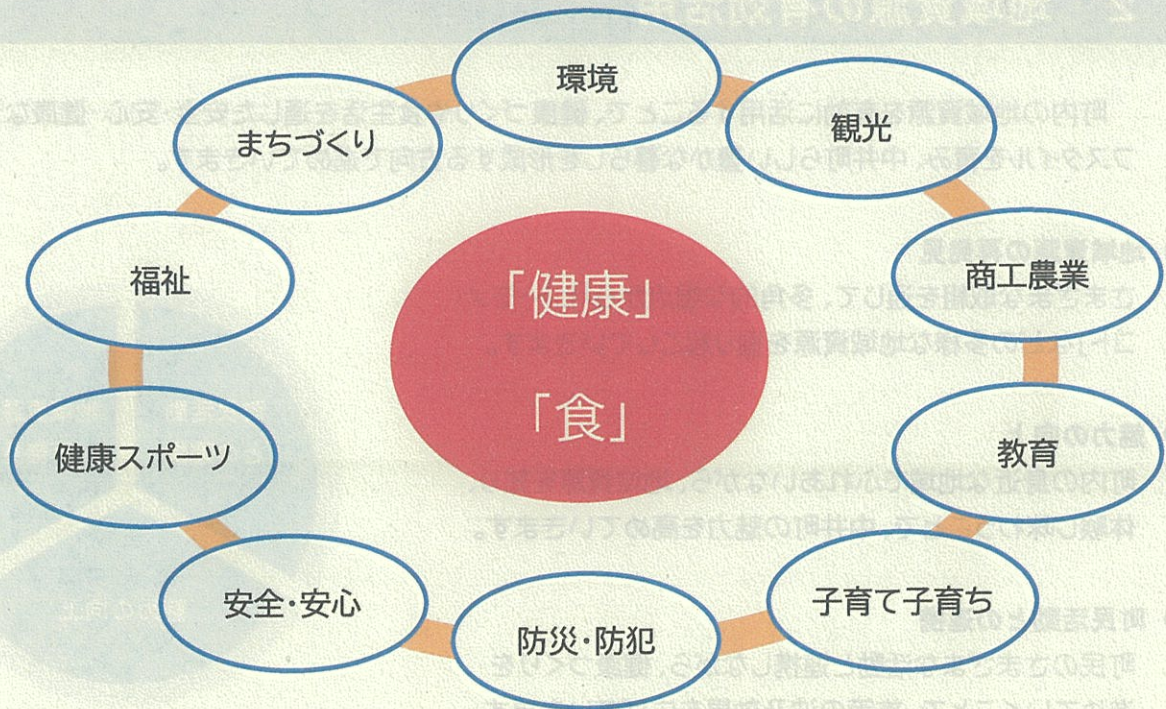
さまざまな人や団体等との連携・協力関係を築きながら進めていくことで、健康づくり・食育推進の領域を広げていきます。

③ 計画の着実な推進

町民運動としてお互いに励まし合いながら進めていくことで、地域課題等にも柔軟に対応しつつ、着実に推進していきます。



協働・連携による推進(イメージ)



中井町の町民や事業者も含めた各分野の関係団体が、「健康」「食」を中心に協力・連携して計画を推進していきます。

## VI 計画の進行管理

本計画の進行を管理し、適切に運用を図っていくために、以下の2つの点を軸に計画の進行管理を進めていきます。

### 1 計画の進行管理の体制

有識者や町民等から、専門的で幅広い視点からの意見を取り入れつつ、健康課以外の関連分野と連携しながら、実施計画での事業評価と連動する形で本計画の進行管理を行います。

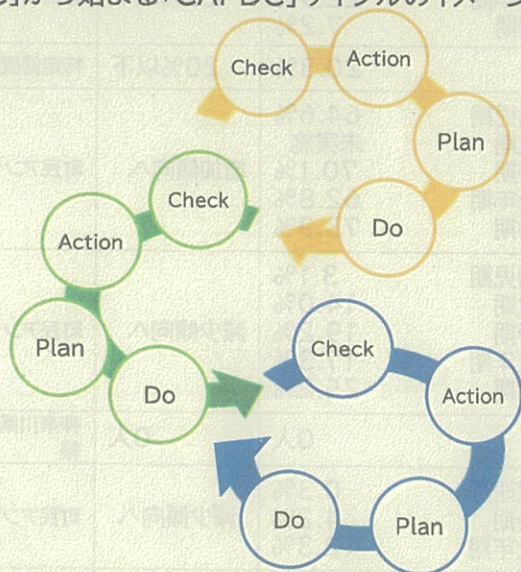
進行管理による評価結果については、適切にフィードバックされ、改善へとつながる体制を必要に応じて改善していくことで、その後の取組に活かしていきます。

### 2 CAPDC サイクルによる見直し

実施計画や予算の見直しとも連動させつつ、実行性・実効性が向上する仕組みへと改善しながら、進行管理を進めていきます。その一例として、現状の評価から始め、改善後も評価を行いながら、事業展開につなげていく「CAPDC」サイクルによる見直しも考えられます。

※PDCAサイクル:Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、業務を継続的に改善していく手法のこと。

「C」から始まる「CAPDC」サイクルのイメージ



Check を起点とすることにより、主に以下のようなメリットが考えられます。

- ・見直しの機会が重視される。
- ・業務の引き継ぎが円滑になる。
- ・修正の幅や選択肢が広がる。

また、Check とは、現行の取組・成果に対する単純な評価だけを指すのではなく、時代やニーズに合致しているか、本来の目的から逸れていないかなど、足元から分析をし直すという意味合いも含んでいます。

### 3 成果指標

基本施策	指標	現状値		目標(値) (R14)	出典
総合指標	健康寿命 (65歳健康寿命)	R1	男性 18.78年 女性 21.40年	延伸傾向へ	神奈川県健康増進課
	自分が健康だと思う人の割合	R3	学童期 97.9% 思春期 87.4% 青壮年期 82.1% 高齢期 74.2%	増加傾向へ	町民アンケート とても健康+ まあまあ健康
運動・身体活動の促進【身体】	外遊びをする割合	R3	乳幼児期 67.7%	増加傾向へ	町民アンケート 週3日以上
	運動、スポーツをしている割合		学童期 36.7% 思春期 42.5%		町民アンケート 週5日以上+ 週3~4日
	1日30分以上運動をしている人の割合		青壮年期 25.3% 高齢期 41.3%		町民アンケート 週5日以上+ 週3~4日
	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合	R3	43.3%		特定健康診査 (40~74歳 国保の方)
	ウォーキング等の運動を週1回以上している人の割合		59.8%		健康づくり健康診査 (75歳以上の方)
	未病センター・なかい健康づくりステーション利用者数	R3	614人/年	1000人/年	第6次中井町 総合計画
	みんラジ参加者数	R3	618人/年 (15人/回)	960人/年 (20人/回)	事業報告書
ストレス等の解消・休養【心】	目覚めた時に疲労感が残っている人の割合	R3	思春期 25.1% 青壮年期 22.9% 高齢期 7.2%	20%以下	町民アンケート
	睡眠不足の人の割合	R3	20.3%	20%以下	特定健康診査
	悩みや不安、ストレスを解消できていると思う人の割合	R3	乳幼児期 64.6% 学童期 未実施 思春期 70.1% 青壮年期 62.8% 高齢期 73.9%	増加傾向へ	町民アンケート
	悩みや不安、ストレスを相談する人がいないという人の割合	R3	乳幼児期 3.1% 学童期 14.0% 思春期 19.2% 青壮年期 17.3% 高齢期 25.2%	減少傾向へ	町民アンケート
	自殺による死亡者数	R2	0人	0人	神奈川県衛生統計年報
食育の推進【食】	朝食を欠食する人の割合	R3	学童期 0.3% 思春期 4.2% 青壮年期 12.3%	減少傾向へ	町民アンケート
	野菜料理をほとんど毎食とる人の割合	R3	学童期 43.7% 思春期 41.9% 青壮年期 46.5%	50%に 近づける	町民アンケート
	高齢者の低栄養(BMI18.5未満)傾向の人の割合	R3	65~74歳 15.2% 75歳以上 10.3%	減少傾向へ	特定健康診査 健康づくり健康診査

基本 施策	指 標	現 状 値		目 標 ( 値 ) ( R14 )	出 典
生活習慣病の予防・改善 【習慣】	3歳児健診でむし歯のない人の割合	R3	88.1%	90%	母子保健報告
	定期的に歯科健診を受ける人の割合	R3	学童期 57.3% 思春期 40.1% 青壮年期 43.9% 高齢期 43.3%	増加傾向へ	町民アンケート
	自分の歯が20本以上ある高齢者の割合	R3	高齢期 43.2%	増加傾向へ	町民アンケート
	妊娠中の喫煙率	R3	0%	0%	健やか親子21報告
	喫煙率	R3	青壮年期 16.3% 高齢期 9.5%	減少傾向へ	町民アンケート
		R3	11.4%		特定健康診査
	1回あたりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上の 割合(20歳以上)	R3	男性 8% 女性 4%	減少傾向へ	町民アンケート
	1回あたりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上 の割合(40歳以上)	R3	男性 10.6% 女性 10.6%		特定健康診査
10代(13~19歳)の飲酒経験割合	R3	思春期 13.8%	0%	町民アンケート	
健康管理の促進 【予防】	がん検診受診率	R3	胃がん 5.7% 大腸がん 9.6% 肺がん 8.3% 子宮頸がん 15.5% 乳がん 12.3%	50%以上	町統計書
	特定健康診査受診率	R3	28.1%	60%	特定健康診査 法定報告
	特定保健指導実施率	R3	25.8%	45%	特定健康診査 法定報告
	生活習慣改善(運動・食事等) の取り組みを実施している人の割合	R3	26.2%	増加傾向へ	特定健康診査
身近な活動の促進 【地域】	健康シニア講座参加者数	H29	105人		事業報告書
	運動を仲間や友人、 地域の人等と行う人の割合	R3	高齢期 18.4%	増加傾向へ	町民アンケート
	地域活動への参加状況	R1	高齢期 ボランティア のグループ 18.6% スポーツ関係 のグループ、 クラブ 32.9%		介護予防・ 日常生活圏域 ニーズ調査
	参加している活動 「特にしていない」人の割合	R3	高齢期 40.7%	減少傾向へ	町民アンケート

